

- ▶ 小川村では、高齢化などから管理の行き届いた森林は減り、経済ベースで成り立たない環境から森林整備が喫緊の課題となっている。
- ▶ このため、前述の課題となっている森林を対象に地元の要望に基づき森林整備事業を実施。

## □ 事業内容

### 森林整備事業

- ・ 過去に森林経営計画が策定されたことのない森林で、経済ベースで成り立たない森林を対象に、地区からの要望によって森林環境整備事業を実施。

【事業費】 3,205千円（うち譲与税3,186千円）

【実績】 5工区

## □ 取組の背景

・ 過去に森林経営計画が策定されたことのない森林で、経済ベースで成り立たない森林は、所有者が手を入れるには条件が高く難しい。そのような中で、荒れてしまった森林は、集落に日陰をつくるなど地元地区にとって支障となるケースが散見される。地元地区より要望があった箇所を中心に森林整備を行ったものである。

## □ 工夫・留意した点

- ・ 可能な限り地元地区からの要望に沿った形での事業を実施した。
- ・ 地元地区には、地権者との連絡調整をお願いし、速やかな事業実施につなげた。

## □ 取組の効果

- ・ 地元地区からの要望に沿った形での事業を実施することで、手が入らず住民に直接支障となっている箇所の整備ができる。このことで、事業に対する住民の満足度は高く、効果の大きい事業となった。
- ・ 地権者との連絡調整を地元地区にお願いしたことで、速やかな事業実施につながり、事業の効果は大きくなった。



（地区要望により支障となっている森林の整備施工中）

## ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：6,470千円	②私有林人工林面積（※1）：1,319ha	
③林野率（※1）：80.1%	④人口（※2）：2,215人	⑤林業就業者数（※2）：6人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より